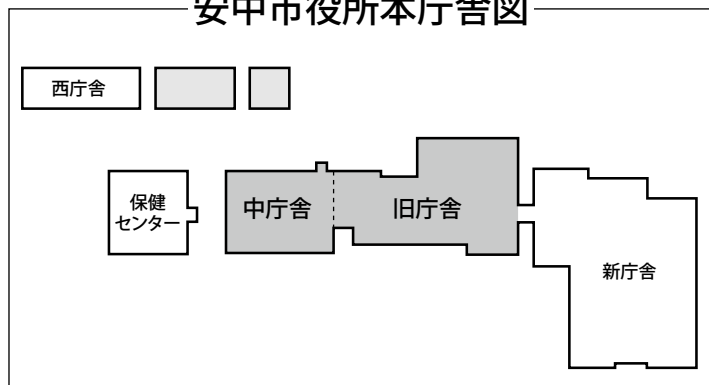


市庁舎の整備について

検討しています

市では、市庁舎の整備について検討しています。「広報あんなか」3月1日号では、庁舎整備に使うお金や借入金の種類、市民懇談会からの提言書で示された整備候補地の比較についてお知らせしました。さらに今回は近隣市の整備事例や現在地の敷地内での建設案を2案、旧安中高校跡地での建設案を掲載します。また、今後予定する市民アンケート調査の内容もお知らせします。

安中市役所本庁舎図



○近隣市の整備事例 近年整備された近隣市の庁舎整備の特徴を紹介します。

市名	事業費	施設規模	特徴	完成年度
富岡市	約47億円	建築面積：3765㎡ 延床面積：8575㎡ 3階建て	有名建築家設計のまちのシンボル、間仕切りのないオープンフロア、合併特例債約30億円利用	2017 (平成29) 年度
沼田市	約51億円	建築面積：4304㎡ 延床面積：24103㎡ (庁舎部分：10840㎡) 7階建て	空きビルを利活用した複合施設(テラス沼田)で3~5階部分などを庁舎として利用、合併特例債約31億円、緊急防災・減災事業債約15億円利用	2018 (平成30) 年度
埼玉県北本市	約40億円	建築面積：3162㎡ 延床面積：9294㎡ 3階建て	市民貸出ホールなど市民コミュニティ空間を確保、庁舎建設基金約24億円利用(合併市でないため合併特例債なし)	2014 (平成26) 年度

○市民アンケート

実施のお知らせ

市では、市内団体や公募市民、学識経験者などで構成された「安中市庁舎に関わる市民懇談会」から市庁舎に関する提言書をいただき、庁舎整備についての検討を進めています。

今後の方向性を決めるうえで、次の段階として、無作為に抽出された400人の皆さんを対象にアンケートを実施します。質問内容は、「市庁舎の課題や求める機能・役割、整備候補地や跡地利活用に関すること」です。この他に市ホームページやファックス、郵送などを通じ、幅広いご意見を募集します。

アンケートの結果およびその他のご意見を、集計でき次第、広報誌や市ホームページでお知らせしていきます。

市庁舎整備の方向性は、市民の皆さんにとっても大切なことなので、広くご意見を聴かせていただきたく、ご協力をお願いします。

※提言書の内容は、「広報あんなか」1月1日号に掲載のほか、**困**財政課または**困**総務管理課で無料配布、ホームページでも詳細を掲載しています。

困 財政課資産活用係 (内線1055)